☆きゅうしょくだより☆ 10月







しょくひん

「食品ロスとは?」

「食品ロス」とは、まだ食べることができるのに、ごみとして捨てられてしまう食べ物のことです。日本では約464万トン(令和5年)もの量が発生しています。日本人一人あたり、おにぎり 1個分(約102グラム)の食べものが毎日捨てられていることになり、これは世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧支援量(2023年で年間370万トン)の約1.3倍になります。大切な食べ物をむだにせず、また地球環境を守っていくためにも、一人ひとりが食品ロスを減らす努力が大切です。

「どうして食品ロスを減らさないといけないの?」

○食べ物の「いのち」を そまつにしないため



たで、生きものたちの命に対する敬意と、作ってくれた人への感謝の心を表すことができます。

○地球環境を守って

いくため



たで、物を作ったり、運んだりするとき、私たちはたくさんの水やエネルギーを使っています。さらに食べ残しのごみの処理にも多くのエネルギーが使われ、地球環境に大きな負担となります。食品ロスを減らすことは、むだなごみを減らし、地球を守っていくことにもつながります。

食育フォーラム引用

IO月IO日は「曽の愛護デー」です!



みなさんは毎日、勉強したり運動したり、テレビを見たりゲームをしたりする中で、気づかないうちに っかっか 首が疲れていませんか?10月10日は、「首の愛護デー」です。首の健康や視力を保つためによい栄養素 は「ビタミン A」です。ビタミン A をたくさん含んでいる食材をしっかり食べて、首を守りましょう。

学校給食でもほとんど毎日出ている「にんじん」。お店でも見かけない日はありません。その理由は、 はぼ全国で生産され、産地を変えて一年を通して出荷されているからです。そんな「にんじん」のおいしい季節は、10月から2月までの秋から冬の時期です。

りょくなうしょく やきい 緑 黄色野菜である「にんじん」は、ビタミンA(カロテン)を多く含みます。ビタミンAには曽の けんこう たま はな けんこう たま はな せんしん からだ まま こうか きたい きゅうしょく ら 体 を守る効果も期待されます。10月8日(水)の給食は、にんじんをすりおろしてマヨネーズ (頭なし)と混ぜたものを「鶏肉」と合わせて焼く「鶏肉の紅葉焼き」です。「にんじん」のきれいな 赤色を紅葉に見立てています。楽しみにしていてください!

地場産物 のよさを知ろう! ()

みなさんは、「地場産物」という言葉の意味を知っていますか? 地場産物とは、自分たちが住んでいる地域でとれる野菜や魚など、農林水産物のことです。毎月のふるさと食材伊万里の日では、みなさんに伊万里市でとれる地場産物を知ってもらおうと紹介をしています。

地場産物にはいいことがたくさん!

- 〇生産者の方の顔が見え、どのように作られ たのかがわかるので安心できる
- つ地域の自然や歴史を知ることができる

みなさんの地元伊売里市では、たくさんの美味しい地場産物が作られています。 どんな地場産物があるのか調べて、お家でもぜひ食べてみてくださいね!

~10月の伊方里の地場産物は荷かな?~

食育フォーラム引用

10月は大根、きゅうり、ねぎ、黒米ごはんなどを予定しています。 給食センターで炊くお米は一年中伊万里産です。今月の「ふるさと食材伊万里の日」は「お米」について紹介します。









黒米ごはん

こんげつ あじ きゅうしょく 一个月の味めぐり給食

やまなしけん りょうり しょうかい 山梨県の料理を紹介します!~

ほうとう

古くは戦国武将 武田信玄が陣中食として用いていたそうです。

【材料】(5人分)

・平麺(茹で麺) 300g

鶏肉(こま切れ) 80g

油揚げ 30g(1枚)

かぼちゃ 125g(約1/12個)

はくさい 100g(大きめの葉2枚分)

1008 (ACO)

しめじ 30g(1/3袋)

• ねぎ 30g

合わせみそ 55g(大さじ3)

濃口しょうゆ6g(小さじ1)

煮干し 15g

だし昆布4 g

•水 400cc

【作り方】

- ① 油あげは短冊切り、かぼちゃはスライス、はくさいは2cm長さに、ねぎは小口切りにします。
- ② だし昆布と煮干しでだしをとり、鶏肉を入れてアクを取ります。 平麺、かぼちゃ、しめじ、油揚げ、はくさいを入れます。
- ③ 平麺とかぼちゃが煮えたら、調味料で 味をととのえます。
- ④ 最後にねぎを入れたら出来上がりです。